令和９年度（2027年度）北海道・札幌市公立学校教員採用候補者選考検査

加 点 申 請 書

第１希望	受検区分		受検教科（科目）	（　　）
第２希望 ※併願者のみ記載	受検区分			

受付番号		氏名		生年月日	平成・昭和　　年　　月　　日

※①第１希望、②第２希望（併願者のみ）ごとに、加点申請する項目に〇をつけ、合計点数を記入してください。
（併願しない者は①のみ、併願者は①及び②）

加点項目	対　象 受検区分	資　格　等	加点	① 第１希望	② 第２希望 ※併願者
英語	小学校教諭、特別支援学校教諭小学部 英語（中学校教諭、高等学校教諭及び特別支援学校教諭中学部・高等部）	中学校又は高等学校教諭の英語の教育職員免許状所有（取得見込み）者	10		
		実用英語技能検定準１級以上の合格者			
		TOEFL iBT72点以上取得者			
		TOEIC L&R/TOEIC S&W 1560点以上取得者			
理科・数学・保健体育	小学校教諭、特別支援学校教諭小学部	中学校又は高等学校教諭の理科の教育職員免許状所有(取得見込み)の者	10		
		中学校又は高等学校教諭の数学の教育職員免許状所有(取得見込み)の者			
		中学校又は高等学校教諭の保健体育の教育職員免許状所有(取得見込み)の者			
海外勤務・留学	小学校教諭、特別支援学校教諭小学部、英語（中学校教諭、高等学校教諭及び特別支援学校教諭中学部・高等部）	在外教育施設等や海外の民間企業等で２年以上の英語を使用した勤務経験のある者	10		
		海外の大学での２年以上の英語を使用した留学経験のある者			
青年海外協力隊	全受検区分	独立行政法人国際協力機構（ＪＩＣＡ）が実施する青年海外協力隊の隊員として、２年以上の派遣実績を持つ者	10		
英語以外の外国語	全受検区分	中学校又は高等学校教諭の英語以外の外国語の教育職員免許状所有（取得見込み）者	5		
		日本語教育機関の告示基準（平成28年７月22日出入国在留管理庁策定）第１条第13項の規定に該当する者			
		大学又は大学院で日本語教育に関する教育課程を履修し所定の単位を修得し、かつ当該大学を卒業し又は当該大学院の課程を修了した者			
		大学又は大学院で日本語教育に関する科目の単位を26単位以上習得し、かつ当該大学を卒業し又は当該大学院の課程を修了した者			
		公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語教育能力検定試験に合格した者			
		学士の学位を有し、かつ日本語教育に関する研修であって適当と認められるものを420単位時間以上受講し、これを修了した者			
		日本語教育機関認定法に基づき、登録日本語教員の登録を受けた者			
複数免許等所有者	中学校教諭	中学校教諭の美術、技術、家庭の教育職員免許状所有(取得見込み)の者	10		
	高等学校教諭	高等学校教諭の書道、情報、福祉の教育職員免許状所有(取得見込み)の者	5		
	小学校教諭、中学校教諭及び高等学校教諭	特別支援学校教諭の教育職員免許状所有（取得見込み）の者			
	全受検区分（養護教諭及び栄養教諭を除く）	司書教諭の資格を有する者			
ＩＣＴ活用指導力	全受検区分（養護教諭及び栄養教諭を除く）	情報処理技術者試験(独立行政法人情報処理推進機構主催)基本情報技術者試験合格者(第２種情報処理技術者試験合格者)又は同機構が認定するこの資格と同等以上の資格取得者	10		
社会教育士・社教主事講習修了者	全受検区分	社会教育主事講習を修了した者 社会教育主事養成課程を修了した者（大学において文部科学省令で定める社会教育に関する科目の単位（24単位）を習得した者）	5		
加点合計（合計が10点以上の場合は10点と記入してください。）				点	点

※　資格等の詳細及び添付書類等については、実施要領で確認してください。